

— 記者発表資料 —

令和 3 年 7 月 21 日
日本下水道事業団

**JS が共同開発した技術が
第 47 回優秀環境装置表彰「経済産業大臣賞」を受賞**

— OD 法における二点 DO 制御システムが 4 冠目！ —

令和 3 年 7 月 14 日、一般社団法人日本産業機械工業会主催の「第 47 回優秀環境装置表彰」(※1 参照)において、日本下水道事業団 (JS) が民間企業および国立大学法人と共同で開発した下記の装置 (技術) が経済産業大臣賞を受賞しました。

また、研究・開発に携った主たる開発者として、JS からは橋本敏一 技術戦略部長、川口幸男氏 (現・一般財団法人下水道事業支援センター) が一般社団法人日本産業機械工業会会長より表彰されました。

今回受賞した技術は、「OD 法における二点 DO 制御システム」(※2 参照)として JS の新技術 I 類に選定されており、これまでに 8 件の受託建設事業で導入が決定され、うち 6 件がすでに供用を開始しています。

また、本技術は、平成 27 年度には、第 8 回国土交通大臣賞 (循環のみち下水道賞) グランプリおよび日本水環境学会技術賞を、令和元年度には、国立研究開発法人科学技術振興機構「STI for SDGs」アワード優秀賞を受賞しており、今回で 4 度目の受賞となります。

JS は、今後も下水道ソリューションパートナーとして、地方公共団体のニーズに応え、地球環境保全に資する下水道技術の開発・実用化を促進して参ります。

- 受賞装置名：二点 DO 制御を用いた省エネ型 OD 装置
- 開 発 者：前澤工業株式会社・国立大学法人高知大学・JS

※1: 優秀環境装置表彰

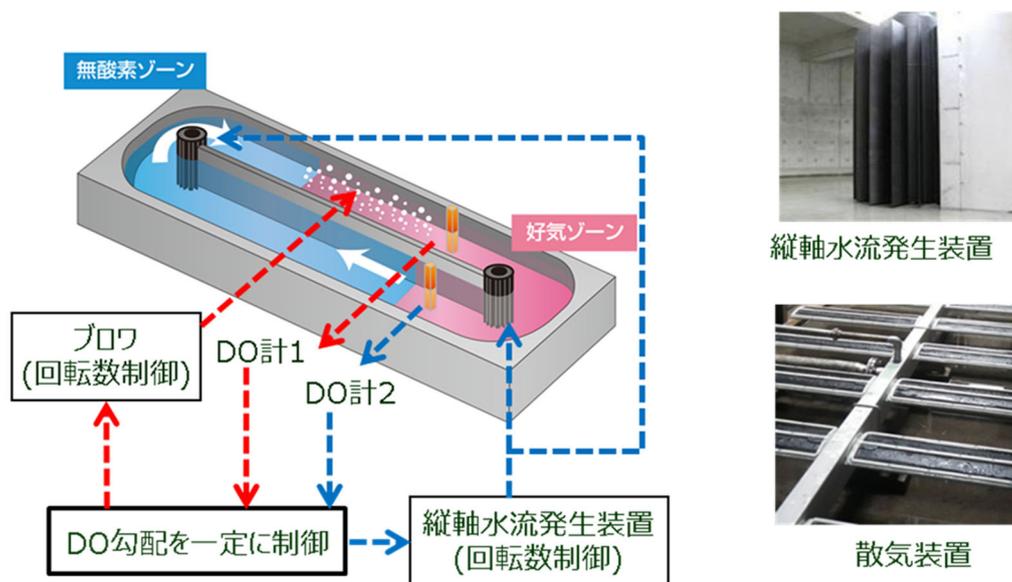
一般社団法人日本産業機械工業会が、1974 (昭和 49) 年度より経済産業省 (旧通商産業省) の後援を得て、環境保全技術の研究・開発、並びに優秀な環境装置 (システム) の普及の促進を図ることを目的に実施しているものです。

JS では、これまでに第 44 回優秀環境装置表彰 (平成 30 年) において、下記の 2 件を受賞しています。

- ・経済産業省産業技術環境局長賞「無曝気循環式水処理装置」(開発者：高知市上下水道局、国立大学法人高知大学、メタウォーター株式会社、JS)
- ・日本産業機械工業会会長賞「圧入式スクリュープレスによる濃縮脱水一体システム」(開発者：JS、株式会社石垣)

※2：OD法における二点DO制御システム

曝気装置と水流発生装置を独立に制御することにより、オキシデーションディッチ(OD)法の反応タンク内の溶存酸素(DO)濃度の勾配を一定に制御する技術です。これにより、好気ゾーン、無酸素ゾーンを安定形成し、処理水質の安定化と消費電力の削減を図るとともに、流入条件によっては、一時的な流量超過や流入水質などに起因する高負荷運転への対応が可能となります。本技術は、平成26年7月30日付けでJSの新技术I類(技術選定を受けた者：国立大学法人高知大学・前澤工業(株))に選定されています。



OD法における二点DO制御システムの概要



表彰状授与

左：経済産業省製造産業局
安田産業機械課長
右：JS 細川理事



受賞者記念撮影（全体）

左 4 人目から順に：
日本産業機械工業会
斎藤会長
前澤工業（株）
都倉環境ソリューション事業部長
高知大学 藤原名誉教授
（現・京都大学教授）
JS 細川理事



受賞者記念撮影

左：JS 細川理事
中：前澤工業（株）
都倉環境ソリューション事業部長
右：高知大学 藤原名誉教授
（現・京都大学教授）

< 問い合わせ先 >

技術戦略部 技術開発企画課長

糸川 浩紀

TEL : 03-6361- 7849